

【シラバスⅡ】令和8年度 評価規準

教科名		科目名		
時期・単元	内容のまとめ	知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
前期(4月～5月)	近代以前の世界各地の諸文明	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界の諸地域の形成・特徴・相互の関わりについて、よく理解している。</li> <li>○身の回りの諸事象が日本や世界の歴史とつながっていることを理解している。</li> <li>○日本や世界の様々な地域の人々の歴史的な営みの痕跡・記録・遺物、文書の資料などに基づいて歴史が叙述されていることを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界の諸地域の形成・特徴・相互の関わりについて、よく考察し、表現することができる。</li> <li>○前近代の諸地域の特徴や、それらが交流して生まれた相互影響が現代に与えた影響について考察し、表現している。</li> <li>○複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを分析し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界の諸地域の形成・特徴について、現代との関連を主体的に追究しようとしている。</li> <li>○近代以前の世界について、よりよい社会の実現を視野に入れ、課題を主体的に追究しようとしている。</li> <li>○身の回りの諸事象に興味関心を持ち、その歴史的背景を知ろうとしている。</li> </ul>
前期(6月～)後期(8月～9月)	近代化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>○貿易や産業、民主主義などの近代化に関する歴史的諸資料から、情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。</li> <li>○産業革命と交通・通信手段の革新を基に、資本主義の発展と工業化、世界市場の形成を理解している。</li> <li>○18世紀のアジアや日本における</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○近代化に伴う生活や社会の変容について考察している。</li> <li>○18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目し、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>○産業革命の影響に着目して、アジア諸国と欧米諸国との関係</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。</li> <li>○現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を知ろうとしている。</li> </ul>

		<p>る生産と流通、貿易などを基に、アジアの経済と社会を理解している。</p> <p>○17～19世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解している。</p> <p>○列強の帝国主義政策による進出と植民地の形成を基に、アジア諸国の変容を理解している。</p>	<p>の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○国民国家の形成の背景や影響などに着目して、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	
後期(10月～12月)	国際秩序の変化や大衆化と私たち	<p>○国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭、民族運動、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。</p> <p>○第一次世界大戦の展開や、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制</p>	<p>○国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、表現している。</p> <p>○第一次世界大戦の推移と大戦が世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、第一次世界大戦後の国際関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着</p>	<p>○国際秩序の変化や大衆化と私たちの生活について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>○現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を知ろうとしている。</p>

		<p>を理解している。</p> <p>○女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化などを基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解している。</p> <p>○世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動揺と崩壊を理解している。</p> <p>○第二次世界大戦の展開、国際連合と国際経済体制、冷戦の始まりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、日本の国際社会への復帰を理解している。</p>	<p>目して、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○第二次世界大戦の推移と大戦が世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、第二次世界大戦後の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	
後期(1月～3月)	グローバル化と私たち	<p>○冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。</p> <p>○脱植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、軍備拡張や</p>	<p>○地域紛争の背景や影響、冷戦が各国に及ぼした影響などに着目して、第三世界の国々や、欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>○グローバル化と私たちについて、持続可能な社会の実現を視野に入れ、現代的な諸課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>○人類史としての歴史という観点から、歴史的経緯を踏まえて、現代的な諸課題を理解しようとしている。</p> <p>○事象の背景や原因、結果や影</p>

		<p>核兵器の管理などを基に、国際政治の変容を理解している。</p> <p>○西ヨーロッパや東南アジアの地域連携、計画経済とその波及、日本の高度経済成長などを基に、世界経済の拡大と歴史の進展を組み合わせ、日本の社会を理解している。</p> <p>○石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化、情報通信技術の発展、エネルギー問題などを基に、資本主義経済の変容と課題を理解している。</p> <p>○冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に、冷戦終結後の国際政治の特性と課題を理解している。</p>	<p>○アジアの諸地域の経済発展の背景、経済の自由化や技術革新の影響、資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響などに着目して、市場経済のグローバル化の特徴と問題点、日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統合の背景と影響、地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して、資本主義経済の変容と冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>響などに着目して、現代的な諸課題を展望しようとする。</p>
<p>主な評価方法</p>	<p>定期考査</p>	<p>定期考査 行動観察(グループワーク)</p>	<p>行動観察(出席、授業態度) 提出課題</p>	
<p>その他</p>				